

響きあう不思議なチカラ

音楽療法体感コンサート

メロディとリズムそしてハーモニー

音楽のもつ不思議なチカラが、心と体に働きかけます

♪聴くだけで、イメージが膨らみ脳が目覚めます

♪歌ってみると、情感が豊かになり、口腔機能も高めます

♪踊りましょう、メロディにのって

自然な動きが生まれることでしょう

音楽療法は、こんな魅力的なりハビリです

ぜひ体感してください

2015年2月21日(土曜日)

午後1時30分～4時(開場1時)

会場 ひと・まち交流館 京都 2階 大会議室

全席自由

京都市下京区河原町通五条下ル 東側

(京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83-1) TEL: 075-354-8711

入場料: 1,000円 付添の方: 1名様のみ無料

NPO法人パーキンソン病支援センターでは
代替補完治療のひとつとして
音楽療法を学び
パーキンソン病の方を始めとする
神経難病の方や
介護にかかわる方々をはじめ
ひとりでも多くの方々に
すばらしい“音楽の効果”を
体感していただく機会として
音楽会を開催します

13:30～<第1部>

ほんわかタイム

北山紀子(声楽・音楽療法士)

山川亜紀(ピアノ)

早春賦、ふるさとの四季、函館の女 ほか

14:20～<第2部>

愉快な仲間たち

山川亜紀(ピアノ)

松本弘子(フルート)

松下浩之(トロンボーン)

花は咲く、カルメン幻想曲

月の光、カッチーニのアヴェマリア

ちよいとワルポにーの散歩道 ほか

15:15～<第3部>

Ahora!!! Buenos amigos「オラ!! フェノス アミーゴス」

ふくださとみ&トレス・グァンテス(ラテンバンド)

アマポーラ、ペサメムーチョ、タブー、コーヒールンバ ほか

主催 NPO法人パーキンソン病支援センター 連絡先 TEL: 090-9882-7480

協力: 京都府難病相談・支援センター、NPO法人京都難病支援パッションネ、NPO法人フェア・プラス、紡ぐネットワーク

後援(予定): 京都府、京都市、京都府社会福祉協議会、京都市社会福祉協議会、京都新聞社会福祉事業団

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業



響きあふ不思議なチカラ 音楽療法体感コンサート



北山紀子 (声楽・音楽療法士)

大阪音楽大学学部声楽学科卒業、同専攻科修了。
永井和子氏に師事。1995年ウィーンにてイエルク・デームス氏のサマークルスを修了。翌96年西宮にて同氏の伴奏でコンサートに出演。声楽指導、合唱指導の他コンサート活動を行い、福祉施設にて高齢者、成人、児童を対象に音楽療法を行う。日本音楽療法学会認定音楽療法士、兵庫県音楽療法士、ミュージックセラピー夢コロラ代表。



山川亜紀 (コンポーザー・ピアニスト)

大阪音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。
各種コンサート・イベント等に、独奏、伴奏、アンサンブル、弾き語り、司会等、多数出演。2000年秋、オリジナル曲1stアルバム「clear wind」を発表。2009年4月、オリジナル曲2ndアルバム「with Friend」をWAKOレコードより発売。2013年3月、奈良県川上村大瀧ダム竣工記念式典の為に作詞作曲、弾き語りした「源流の郷」が、2014年、公益財団法人 吉野川紀の川源流物語よりCD発売される。現在、大阪音楽大学演奏員。ミュージックセラピー夢コロラ、アンサンブル・プリズムなどのメンバー。ほたる火コンサート協会運営委員。神戸音楽家協会会員。



松本弘子 (フルート)

相愛大学音楽学部器楽学科卒業。
同研究科、バリエコールノルマル音楽院修了。卒業演奏会、東京読売新人演奏会、YAMAHA管楽器新人演奏会等に出演。摂津市音楽祭奨励賞、びわ湖国際フルートコンクール第三位入賞、高島町賞受賞。現在は各地でコンサート、スタジオ録音、指導等の活動を行う。毎年、ソロコンテスト、アンサンブルコンテスト、吹奏楽コンクール等の審査を務める。ほたる火コンサート協会、アンサンブル・プリズム、ウインドカンパニーメンバー。



松下浩之 (トロンボーン)

大阪音楽大学音楽学部器楽学科卒業。
1988～2013年、大阪市音楽団に在籍。100枚以上のCDレコーディング・セッションに参加。1992年、ブラハの春国際音楽祭(チェコ)に出演。第1回全日本フランス音楽コンクール、第2回全日本ソリストコンテスト各入賞。現在、ソロ・室内楽活動のほか、全国のオーケストラや吹奏楽団の客演奏者として、また、バンドクリニック、指揮、編曲、審査員音楽雑誌の執筆、マウスピースの設計などマルチに活動。大阪音楽大学、神戸山手女子高等学校音楽科、ESA音楽学院 各講師。アポロ・トロンボーン・カルテット、H.G.Q、MAH TRIO、アフターアワーズ・セッションなどのメンバー。伸縮倶楽部主宰。関西トロンボーン協会理事。日本トロンボーン協会、神戸音楽家協会。ほたる火コンサート協会 会員。福祉の管弦楽団「まごころ」音楽監督・指揮者。

ふくださとみ&トレス・グァンテス



ふくださとみ

(ラテン・ヴォーカル)

京都市出身。幼少期は牧師であった父と賛美歌に親しむ。2008年ごろよりラテンのリズムに惹かれ、スタンダードラテン、ボサノバを歌うようになりラテンビッグバンド「有馬忍東京ラティーノス」所属ポッポ渋谷氏の協力の元、2012年同氏率いるTres・Guantes (トレス・グァンテス) の演奏によるファーストアルバムCD「UNO」をリリース。ふくださとみ&Tres・Guantesとしてのステージは元より、2013年より有馬忍東京ラティーノスでの演奏ステージにも定期的に出演している。「中南米音楽を中心としながらも幅広いレパートリーで楽しんで頂いています！」



ポッポ渋谷

(ラテンパーカッションist)

1963年東京都八王子市生まれ。20歳の頃、コンガやボンゴなどのラテン楽器に出会い、水野茂氏、横山達治氏、穴井忠臣氏に師事する。徐々にプロとしてのキャリアをスタートし、さまざまなアーティストと共演した。20代中頃からは、主にラテン界を中心に活動し、1992年から2006年までラテンビッグバンドの名門「有馬徹とノーチェ・クバーナ」のメンバーとして全国のステージに立った。現在もキューバやブラジル等のラテン音楽をベースにさまざまなジャンルのステージに立っている。



佐々木じょうじ

(ギター)

富山出身。上京後、上条恒彦、ジョージ川口などのサポートを務めながら、ブルース、ソウル、ラテンのライブ活動を展開。現在は小柳ルミ子のサポート&アレンジやミュージカルなどに出演。ライブは、エル・パジャーゾ(ラテン)、Suco de Lalaja(オリジナル)、Pradiso(ワールド系)などのバンドで幅広く活動中。



村井俊夫

(ベース)

1963年生まれ。エレクトリックベース奏者、及び作・編曲家。ジャズを中心に活動しつつ、キューバやブラジル系の演奏にも携わる。現在、松井洋(G)トリオ、渡辺順一(Sax)グループShuennなどへの参加とともに、さまざまなジャズミュージシャンと共演を続けている。ベース講師、作曲講師を務めるとともに教則書籍の執筆にも従事している。ドラマやCMの作曲も手がけている。



2015年2月21日(土曜日)

午後1時30分～4時(開場1時)
入場料:1,000円 付添の方:1名様のみ無料

会場ご案内



ひと・まち交流館 京都 2階 大会議室

京都市下京区河原町通五条下ル 東側
(京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83-1) TEL:075-354-8711

音楽があると
リラックスして
声が出たり思わず一步が
踏み出せたことは
ありませんか?
楽器に触れてみたい方、
見るだけ聞くだけでもOK!
みんなの輪に
つながりましょう